

各センサの詳細については、ホームページ(AMSR/AMSR-E、AMSR2)またはデータ利用ハンドブック(AMSR、AMSR-E、AMSR2)をご覧ください。

センサ名	AMSR	AMSR-E	AMSR2
正式名称	Advanced Microwave Scanning Radiometer	Advanced Microwave Scanning Radiometer for EOS	Advanced Microwave Scanning Radiometer 2
搭載衛星 (愛称)	ADEOS-II (みどりII)	Aqua	GCOM-W1 (しずく)
打ち上げ日	2002/12/14	2002/05/04	2012/05/18
ステータス	観測終了	観測停止中	観測中
プロダクト提供期間	2003/04/02~2003/10/24	2002/06/01~2011/10/04	2012/07/03~
軌道	種類	太陽同期準回帰軌道	太陽同期準回帰軌道
	軌道傾斜角	約 98.7度	約 98.2度
	高度	約 800km	約 700km
	周期	約 101分	約 98.9分
	回帰日数	4日 (57周/1回帰)	16日 (233周/1回帰)
	昇交点通過地方時	AM 10:30 ±15分	PM 01:30 ±15分
センサ チャンネル 【凡例】 ○:観測 -:観測なし	A-train	-	○
	6 GHz	○	○
	7 GHz	-	-
	10 GHz	○	○
	18 GHz	○	○
	23 GHz	○	○
	36 GHz	○	○
	50 GHz	○	-
	52 GHz	○	-
	89 GHz (A/B含む)	○	○ ※1
観測幅	約 1600km	約 1450km以上	約 1450km以上
準リアル提供の有無	現在、準リアル提供は実施していません。	現在、準リアル提供は実施していません。	利用実証機関及び特別ユーザー向けに実施中。
AMSRシリーズでの 主な性能変更	-	<ul style="list-style-type: none"> 衛星フェーリングの制約による アンテナ口径の縮小(2.0m→1.6m)、および展開方式の採用。 50GHz帯チャンネルの削除 	<ul style="list-style-type: none"> 空間分解能向上のため展開型アンテナを2m口径に大型化。 信頼性の高い輝度温度算出のための校正システムの改善 地上使用電波との干渉の影響低減のために、7.3GHz帯チャンネルを追加。 設計寿命を従来の3年から5年へ延長。 高温校正源の温度一様性を環境温度制御により1桁以上向上。

<プロダクト> 凡例 ○:提供中 -:プロダクト提供なし

プロダクト	AMSR	AMSR-E	AMSR2
Level 1A	○	○	x
Level 1B	○	○	○
Level 1B Map	- ※3	- ※3	-
Level 1R	-	-	○
Level 2	積算水蒸気量	○	○
	積算雲水量	○	○
	降水量	○	○
	海面水温	○	○
	海上風速	○	○
	海水密接度	○	○
	積雪深 ※2	○	○
Level 2 Map	- ※3	- ※3	-
Level 3	輝度温度	○	○
	積算水蒸気量	○	○
	積算雲水量	○	○
	降水量	○	○
	海面水温	○	○
	海上風速	○	○
	海水密接度	○	○
提供フォーマット	HDF4	標準	標準
	HDF5	指定可能	指定可能
	NetCDF	指定可能	指定可能
	GeoTIFF	指定可能	指定可能
	積雪深 ※2	○	○

※1 89GHz-A系はセンサ不具合により2004年11月4日以降、観測なし

※2 AMSR/AMSR-Eでのプロダクト名は「積雪水量」。

※3 フォーマット定義書には記載されておりますが、現在提供していません。